



住宅防火の秘訣

消防署からのお願いとお知らせ

放火
されない環境を
つくる



ごみは収集日の朝
に出しましょう

こんろ
使用中はその場
をはなれない



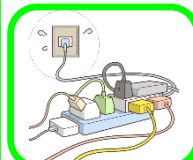
安全機能（Siセンサー）付きこんろ
を使用しましょう

寝たばこ
は絶対にしない



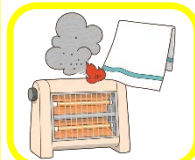
灰皿にたまった吸
殻は水につけてか
ら捨てましょう

コンセントは
たこ足配線
をしない



電源コードに負荷
をかけない、束ね
ない

ストーブ
の周りに燃えや
すいものを置か
ない



石油ストーブは火
を完全に消して
から給油する

住警器
の設置と維持管
理をしましょう



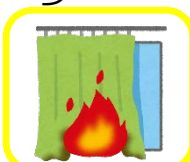
設置から10年が
交換の目安！

もしものために
消火器
を設置しましょう



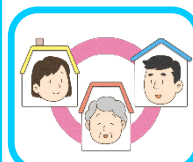
目のつきやすい場所
に設置しましょう

燃えにくい
防災品
を使用しましょう



寝具、衣類もわす
れずに！

近隣者との
協力体制
をつくる



お互いに助けあい
ましょう

消防職員は
消火器等
の販売はしてい
ません



その価格、適正で
すか？

家族で防災
について話し合い
ましょう



自然災害に備えて

非常持出し品
を備えましょう



自然災害に備えて

まずは
身の安全
を守りましょう



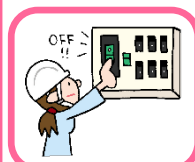
グラツときたら

揺れが収まったら
火元を確認
しましょう



グラツときたら

避難まえに
ブレーカー
を切りましょう



グラツときたら